

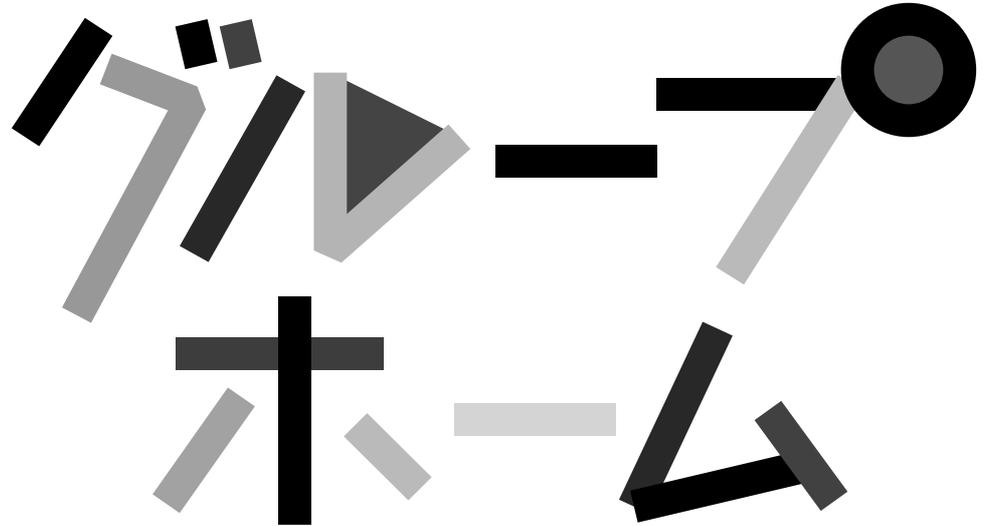
SSK 1971年6月17日第三種郵便物認可（毎月6回5の日・0の日発行）2006年8月12日発行 SSK 増刊 通巻第2799号

障害のある人と援助者でつくる

季刊

2006 夏

臨時増刊号



編集

障害のある人と援助者でつくる
日本グループホーム学会

2006年6月24日

厚生労働大臣
川崎 二郎 様

障害のある人と援助者でつくる
日本グループホーム学会
代表 室津 滋 樹

グループホーム・ケアホームに関する グループホーム学会の意見

現時点で明らかにされている厚生労働省のグループホーム・ケアホームの報酬の単価、及び人員配置基準について、グループホーム学会では実際のグループホームに当てはめ、シミュレーションなどを行って参りました。その結果、厚労省案では現在のサービス水準を維持することはもちろん、安心して安全に暮らす必要最低限のサービス水準も確保できないグループホームやケアホームが出現することが明らかとなりました。グループホームやケアホームで安心して暮らせないとすると、自立支援法の大きな目標の一つである、入所施設からの地域移行、精神病院の社会的入院の解消が進まないおそれがあります。現に自立支援法案が審議され、新しい制度が提起された平成17年度は、15年度、16年度に比べグループホームの増加率、増加数共に急激に下がっています。質の高い、グループホーム・ケアホームが増えなければ、地域移行は混乱しか招きません。以下の点について早急にご検討いただきたくお願い申し上げます。